

万博記念公園

開園時間:9時30分～17時(入園16時30分まで)

休園日:水曜日(水曜が祝日の場合は翌日)・年末年始 但し4月1日～ゴールデンウィーク・10月～11月は無休

問い合わせ:万博記念公園コールセンター 0120-1970-89 HP:<https://www.expo70-park.jp/>

1 自然文化園・日本庭園

自然文化園では、太陽の塔やイサム・ノグチの噴水彫刻などの大阪万博の遺産、四季折々の花々と自然豊かな森などが広がるほか、日本の造園技術の粋を集めて造られた日本庭園など、子どもから大人まで楽しめます。
料金:大人260円、小中学生80円(園内共通)



写真提供:大阪府

2 国立民族学博物館

大学共同利用機関として創設された博物館機能をもつ研究所です。本館展示は、世界を9つの地域に分けた地域展示と、音楽や言語などの通文化展示で構成されており、オセアニアを出発して世界を一周し、最後に日本に戻る循環で世界の様々な文化や人びとの暮らしに触れることができます。
開館時間:10時～17時(入館は16時30分まで)
休園日:水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12月28日～1月4日)
料金:金一般580円、大学生250円、高校生以下無料(特別展の観覧料は、その都度別に定めます。)
問い合わせ:06-6876-2151



3 大阪日本民芸館

大阪万博の「パビリオン」として建設され、大阪万博閉幕後「日本の民芸館」としての施設として開設されました。春と秋に特別展が開催されます。
開館時間:10時～17時(入館は16時30分まで)
休園日:水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)
料金:金一般710円、高校生450円、小学生100円
ミュージアムショップは無料
問い合わせ:06-6877-1971



4 EXPO'70 パビリオン

大阪万博の偉業を後世に伝えるために、鉄鋼館をリニューアルした大阪万博の記念館として開設しました。現存する貴重な資料・寄贈品を展示するほか、時空を超えて当時の様子を映像などで再現しています。
開館時間:10時～17時(入館は16時30分まで)
料金:金一般200円、小学生以下無料
(別途、自然文化園入園料が必要、特別展開催中は別料金)



写真提供:大阪府

5 太陽の塔

芸術家岡本太郎がデザインし、大阪万博のテーマ館の一部として建てられた太陽の塔。2018年3月に内部を一般公開し、生命の進化の過程を表現した「生命の樹」や「地底の太陽」など、大阪万博の熱気が感じられる展示が広がります。※予約優先
料金:大人720円、小中学生310円(別途自然文化園入園料が必要)



写真提供:大阪府

6 万博記念競技場

日本陸上競技連盟の公認陸上競技場で、フィールドは天然芝、トラックは400m×8コースを備え、スタンドは21,000人が収容可能です。市立吹田サッカースタジアムが完成する前は、Jリーグ「ガンバ大阪」のホームスタジアムとして使われていました。
問い合わせ:06-6877-3351



写真提供:大阪府

7 EXPOCITY

大阪の中心部からほど近い大阪モノレール「万博記念公園駅」前の敷地面積約172,000㎡に広がる、複数の大型エンターテインメント施設と約300店舗の「ららばーとEXPOCITY」からなる、エンターテインメントとショッピングが融合した大型複合施設です。
吹田市情報発信プラザ(Infostreet)は、ららばーとEXPOCITY内にあります。



©GAMBA OSAKA

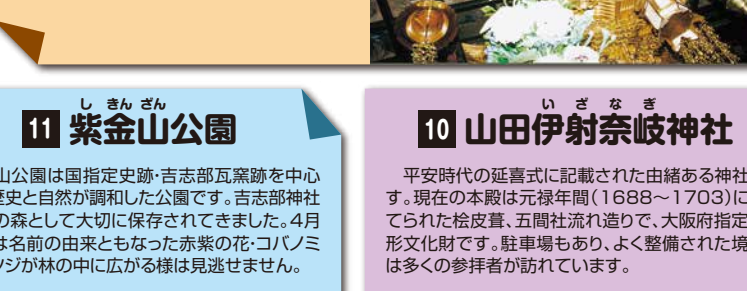
8 Panasonic Stadium Suita (市立吹田サッカースタジアム)

3万人以上の個人、700社以上の企業から募金を集めて建設されたスタジアムで、Jリーグ「ガンバ大阪」のホームスタジアムとして使われています。ピッチとスタンドまでの距離が近く、スタンドも全席屋根で覆われているなど、臨場感と快適性に優れ、日本代表戦も開催可能な4万人収容のサッカー専用スタジアムです。
問い合わせ:06-6875-3377



9 紫雲寺

奈良時代、行基によって津雲台付近で創建されたと伝えられています。江戸時代に現在地に移転され、本堂内陣の鳥や獣等の天井画7面と内陣左右の金箔壁面は江戸時代後期の画家・森山仙の作で、大阪府指定有形文化財です。
拝観は要予約
問い合わせ:06-6877-0126



写真提供:大阪府

10 山田伊射奈岐神社

平安時代の延喜式に記載された由緒ある神社です。現在の本殿は元禄年間(1686～1703)に建てられた檜皮葺、五層社流れ造りで、大阪府指定有形文化財です。駐車場もあり、よく整備された境内は多くの参拝者が訪れています。



写真提供:大阪府

11 紫金山公園

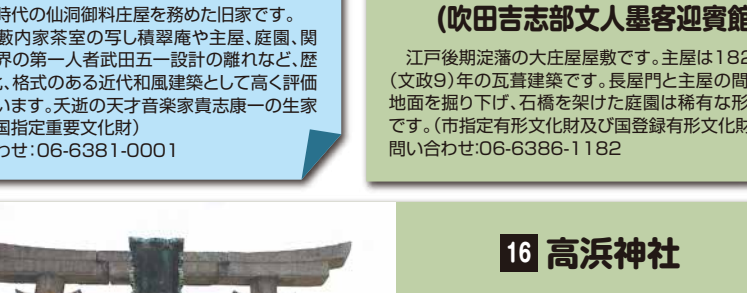
紫金山公園は国指定史跡・吉志部氏墓跡を中心とする歴史と自然が調和した公園です。吉志部神社の鎮守の森として大切に保存されてきました。4月上旬には春の由緒ももたらした赤紫の花・コノミツツバツツが林の中に広がる様子は見逃せません。



写真提供:大阪府

12 吉志部神社

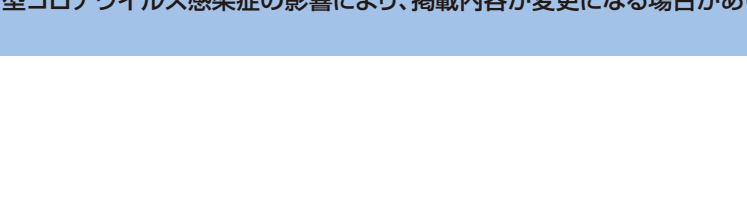
社伝によると崇神天皇の時代に吉志一族の守り神として祭られたとあります。
2008(平成20)年に焼失した本殿(重要文化財)は華麗な桃山様式を伝える江戸初期のものでしたが、2011(平成23)年に元の元禄彩色の棟と拝殿が再建されました。



写真提供:大阪府

13 吹田市立博物館

吹田市内で発見された古代の須置瓦や瓦の断片を原寸大に再現した展示や、吹田の歴史を時代順に学べます。
開館時間:9時30分～17時15分
休園日:月曜日、祝日の翌日、年末年始
観覧料:金一般200円、小学生50円
問い合わせ:06-6338-5500



写真提供:大阪府

14 旧中西家住宅

江戸後期の仙洞御料屋敷を移した旧家です。茶室・書斎・客室の写し模造や主屋、庭園、西建築界の第一人者武田五一設計の離れなど、歴史、文化、格式のある近代和風建築として高く評価されています。天竺の天才音楽家貴志康一の生家です。(市指定有形文化財及び国登録有形文化財)
問い合わせ:06-6386-1182

写真提供:大阪府

15 旧西尾家住宅

江戸時代の仙洞御料屋敷を移した旧家です。茶室・書斎・客室の写し模造や主屋、庭園、西建築界の第一人者武田五一設計の離れなど、歴史、文化、格式のある近代和風建築として高く評価されています。天竺の天才音楽家貴志康一の生家です。(市指定有形文化財及び国登録有形文化財)
問い合わせ:06-6386-1182

写真提供:大阪府

16 高浜神社

奈良時代に吹田の古宮として記録され、今も市中心部に位置して参拝者の多い神社です。現在の本殿は、1693(元禄6)年に再建されたものです。このあたりが古来白砂青松の地であった名残の古株が、神木「松」のとして保存されています。

写真提供:大阪府

17 浜屋敷

江戸時代旗本松平氏領の庄屋敷の寄贈を受けた吹田が、2003(平成15)年に改築、整備しました。まちづくりに関する市民の文化活動と交流の場となっています。地域のまちづくりの拠点施設としての活動は、「手づくり郷土館」のまちづくりの拠点施設を受賞しています。
見学無料 催し・貸し会場は有料
開館時間:9時～22時
休園日:年末年始(臨時休業あり)
問い合わせ:06-4860-9731

写真提供:大阪府

18 アサヒビール吹田工場

1891(明治24)年吹田村醸造所が竣工し、翌年5月「アサヒビール」が発売されました。現在のビール業界を代表するアサヒビール株式会社の地といえます。約130年の歴史を持つ工場として、歴史的資料とともに、鮮度を追求する今のビールづくりを見学できます。
見学は要予約 見学時間:9時30分～15時
見学料:無料 問い合わせ:06-6388-1943
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休業中)

写真提供:大阪府

19 泉殿宮

現本殿は三間社流造で、建築様式から1657(明暦3)年頃のものとみられます。
境内に湧き出ている泉は吹田三三の水のひとつといわれています。アサヒビールは、創業時にこの水をミネラルに送り、醸造に適した水であることを確かめ、吹田工場建設を決めたといわれています。

写真提供:大阪府

20 ダスキンミュージアム

掃除にまつわる歴史・文化・道具の変遷を紹介する「おそうじ館」では、体験型シアター・アトラクションや体験コーナーなどで日常掃除のポイントを楽しく学べます。また、ミスター・ドーナツのこれまでの歩みやその美味しさの秘密を紹介する「ミスター・ドーナツ」では、ドーナツ作りが体験できます。
ダスキンストア(バスターズ・アトラクション):1日2回実施
ミスター・ドーナツ体験:要予約(1日2回実施、各回16名、1人600円)
開館時間:10時～16時
休園日:月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は翌日休館)
問い合わせ:06-6821-5000

写真提供:大阪府

21 メイシアター

文化・芸術の発展地、優れた舞台芸術を身近に鑑賞でき、また、多くの市民が集い気軽に文化に親しめる施設です。
立体的な植栽と建物も吹田が誇る施設の一つです。地域創造大賞(総務大臣賞)、大阪府都市景観建築賞大阪府知事賞、大阪府緑化賞最優秀賞を受賞しています。
問い合わせ:06-6380-2221

写真提供:大阪府

22 アメニティ江坂

白い彫刻が鮮やかな緑と調和する庭「リニエーション」や近現代の彫刻を集めた美術館、レンガ造りの新築工場を改装したおしゃれな中国料理店、各種スポーツ(ゴルフ・テニス)施設も揃う、まさにくつろぎの空間といえます。吹田市都市景観賞も受賞しています。

写真提供:大阪府

23 大阪ハリストス正教会

尖塔の鐘楼と玉ねぎ型のビザンチン様式の塔が特徴の教会をなしています。
当教会は大阪市内で戦災に遭い、1962(昭和37)年に現在地に再建されました。

写真提供:大阪府

24 垂水神社

万葉集にある実母山守のいわしる、垂水の上のさざりびの、湧き出する春ににけるもはるかなるを詠んだとい説が有力です。今は水量が少なくりましたが、境内の奥の岩場64m程の高さから流れ落ちる一筋の滝があり、吹田三三の水のひとつです。

写真提供:大阪府

25 関西大学

関西の私立大学で最大規模を誇る総合大学。構内には、大阪府指定有形文化財に指定されている博物館や高松塚古墳壁画の再現展示室があり、高松塚古墳のクヌヒは約12.23mで市内最大級、正門の秀麗な吹田市都市景観賞を受賞しています。

写真提供:大阪府

26 千里寺

本堂は、昭和天皇大嘗祭に際し、賓客をもてなす会場として京都御所に建てられた建物です。関西大学の講堂・武道館として使用を経て1953(昭和28)年に現在地に移築されました。
内部の天井やシャンデリアに当時の格式が見られます。(国登録有形文化財)

写真提供:大阪府

27 佐井寺

寺伝によると創建は行基で、境内は広く七堂伽藍と大仏を擁していました。現在の本堂は昭和初期に改築されたものです。境内の約300坪は京都府代官重宗が1649(慶安2)年に寄進したもので、電線からの水は吹田三三の水のひつつ佐井の清水から引かれていますが、現在、水は出ていません。

写真提供:大阪府

28 千里ニュータウン

1962(昭和37)年に入居を開始した日本初の大型ニュータウンです。区切られた生活圏ごとに学校、商業施設、診療所などが配置され、全国のニュータウン建設計画のモデルプランとなりました。
現在ではニュータウンの再生モデルとして注目されています。

写真提供:大阪府

29 三色彩道

タイムワープ、トウカエデなどの街路樹が立ち並び、木道です。春の新緑、秋の黄葉、初冬の深紅と季節ごとに美しい情景が見られ、特に紅葉の最盛期には大勢の方が見物に来られます。

写真提供:大阪府

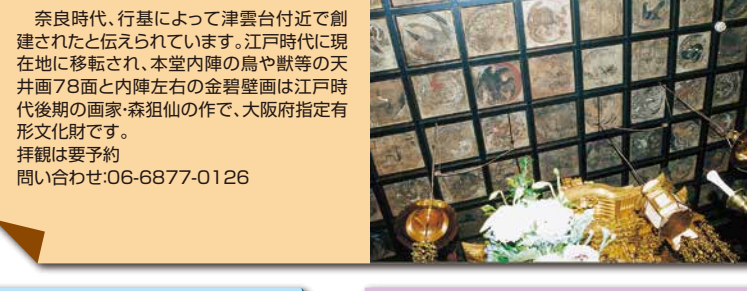
30 大阪大学

1931(昭和6)年に、日本で6番目の帝国大学として創設。2007(平成19)年に大阪外国語大学と統合後、国立総合大学で唯一外国語学部を擁し、学部学生数において、全国で最大規模の国立大学です。「地域に生き世界に伸びる」をモットーとして地域に開かれた大学です。

写真提供:大阪府

31 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。



写真提供:大阪府

32 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。



写真提供:大阪府

33 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。



写真提供:大阪府

34 吹田モノレール

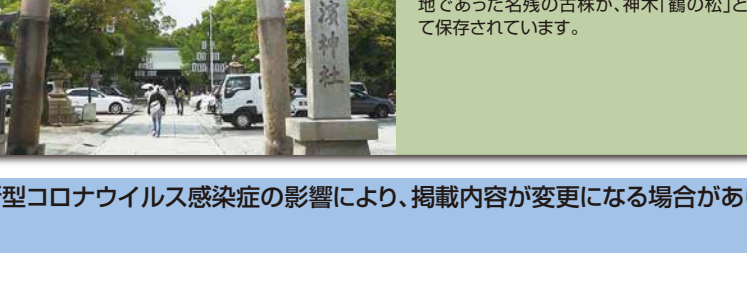
吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。



写真提供:大阪府

35 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。



写真提供:大阪府

36 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

37 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

38 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

39 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

40 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

41 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

42 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

43 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

44 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

写真提供:大阪府

45 吹田モノレール

吹田モノレールは、大阪モノレール「万博記念公園駅」から「吹田駅」まで約1.5kmの区間で、大阪モノレールの一部として運行しています。沿線には、吹田市の歴史や文化を学ぶことができる施設や、美しい風景を楽しむことができます。

